

2016年11月20日（日）「私たちは感謝によって変わります」

本日のおもちかえり

1) 申命記8章1節－10節を読みましょう。この箇所は400年もの間、エジプトにおいて奴隷となり、後に荒野で40年放浪したイスラエルの民に対する神様の関わりが書かれています。あなたの心に残る言葉は何ですか。

2) 3節から5節に注目してみましょう。あなたが既に与えられているものは何ですか。それらが与えられていることは当たり前ですか。あなたはそれらに感謝していますか。

3) 民数記11章4節－6節を読みましょう。私達の心にもこの類の不満がわいてくることありませんか。それはどんな時でしょうか。なぜ私達はこのような思いをもつのでしょうか。この思いを持ち続けることは私達にとって益となりますか。

4) 2節から3節を読みましょう。「願っていないことに感謝する」ということにあなたは違和感を感じますか。なぜですか。この箇所は苦しみと試みが何をもたらしたと言っていますか。試練や困難が最も大切なことを気がつかせてくれたという経験をしたことがありますか。

5) 『人はパンだけでは生きず、人は主の口から出るすべてのことばによって生きることをあなたに知らせるためであった』（3）という言葉にあなたは同意しますか。

6) モーセがイスラエルの民の先頭に立つにあたり、神様が彼に約束したことは何ですか。出エジプト3章12節、33章14節を読みましょう。このことはモーセにとってどんな意味があったと思いますか。あなたは主がいつも共にいてくださるということに感謝していますか。詩篇23篇4節を読みましょう。なぜこの詩の作者は紙の陰の谷を歩むことを恐れなかったのでしょうか。